

さざなみ



忍耐の波
勇気の波
平和の波

肝付町立波野中学校校訓

- 根性** 粘り強く課題解決に取り組め、学びを生かせる生徒
- 自主** 見通しを持って、取組ができる生徒
- 創造** 個性を生かして夢を持ち、たくましく未来を切り拓く生徒
- 協同** 自他を尊重しながら、互いに協力して高め合う生徒

感性を磨く

校長

(1月号のつづき)

その手紙にはこう書いてあった。

「お母さん、僕はお母さんの手紙にあったように、一生懸命豆を煮ました。豆がやわらかくなった時、お醤油を入れました。でも夕方、それをご飯の時に出してやったら、お兄ちゃん、しょっぱくて食べられないよと言って、かわいそうに、冷たいごはんにお水をかけて、それを食べただけで寝てしまいました。お母さん、本当にごめんなさい。でも、お母さん、僕を信じてください。僕は本当に一生懸命に豆を煮たのです。お母さん、お願いします。僕の煮た豆を一粒だけ食べてみてください。そして、明日の朝、僕にもう一度、豆の煮かたを教えてください。だからお母さん、明日の朝はどんなに早くてもかまわないから、出かける前に必ず僕を起こしてください。お母さん、今夜も疲れているでしょう。僕はわかります。お母さん、僕たちのために働いているのですね。お母さん、ありがとう。でもお母さん、どうか身体を大事にしてください。先に寝ます。おやすみなさい。」

母の目からどっと涙があふれた。ああ、申し訳ない。お兄ちゃんはこんなに小さいのに、こんなに一生懸命に生きてくれたんだ。そして、お母さんは真夜中に、子どもたちの枕元に座って、お兄ちゃんの煮てくれたしょっぱい豆を涙とともに一粒一粒おいしくいただいて食べた。

たまたま袋の中に、煮ていない豆が一粒残っていた。お母さんはそれを取り出して、お兄ちゃんの書いてくれた手紙に包んで、それから四六時中肌身離さずお守りにして持つようになった。

読み終えて、どのような感想をお持ちでしょうか？人それぞれだろうとは思いますが、何かしら心に届くものがあれば幸いだと思えますし、そうあってほしいと思えます。

人は、体験をとおして成長していくものだと思っていますが、直接体験することは思ったほど多くはありません。一方で、読書の世界は多種多様な間接体験をさせてくれます。行ったことのないところや過去のこと、これまで出会ったことのない人の考え方、知らない人々の頑張り等に触れることができます。

多くの学校で、「朝読書」の取組が行われています。読書をとおして、笑ったり悲しんだり感動したり共感したりと感性を磨くことをねらいにしています。瑞々しい感性を持った人に成長してもらいたいと願っています。

家庭の中にも、みんなで読書をして感性を磨く「家庭読書」の時間があれば、家族の団欒の一助となるのではないかなと思います。

学年末テスト

2月13日(火)～15日(木)に学年末テストが行われました。学校や自宅で学習した成果を発揮できたでしょうか。

定期テスト等を受験したあとは、結果を気にしがちですが、テストへ向けて取組、勉強方法について振り返ってほしいと思えます。何(教科書、ワーク等)を用いて、どのように学習したのか、その成果と課題はどうかなどを確実に振り返り、今後の学習に生かしてください。



入学説明会

1月31日(水)に波野中学校にて、新入生入学説明会を行い来年度入学予定の小学校6年生の児童3名が英語の体験授業を受けました。また、中学校の生活や学習について担当職員が説明するとともに学校行事については生徒会長、副会長の2名がパワーポイントを使って、分かりやすく説明してくれました。2名は堂々とした姿で分かりやすく説明し、2名の大きな成長を感じた時間でもありました。

さて、現中学2年生は波野中学校の最高学年になり、現中学校1年生は新入生にとっての先輩になります。新たなステージに向かって、新入生に負けないくらい中学生の皆さんも日々を充実させていきましょう。

福祉体験活動（1年生）

2月8日（木）に肝付町社会福祉協議会の さん、 さんの2名を講師にお招きして、1年生を対象に福祉体験学習を行いました。車椅子の後方から介助してマットの上を移動したり、校舎内を移動しながらアイマスクをつけた友達を介助したりして車椅子利用者や視聴覚障害者の移動介助について学習しました。高齢者疑似体験では重りや特殊眼鏡、サポーターなどの疑似体験セットを体に装着し、高齢者の体の状態を体感しました。



臨時PTA総会

2月16日（金）に令和6年度のP戸数減に伴う新しい形のPTA組織・PTA会則について提案・協議を行うための臨時PTA総会を開催いたしました。多数のご参加をいただき、ありがとうございました。承認された主な内容は以下の通りになります。再度、ご確認いただきますよう、お願い申し上げます。

なお、2月下旬に令和6年度の「学校から協力をお願いしたい活動」希望調査をGoogleフォームにて実施いたします。回答や活動に対してご協力をお願いいたします。

講話「メディアとの付き合い方」

2月16日（金）にきもつき情報化推進センター長の さんを講師にお招きし、目の健康を踏まえながらスマホやタブレットなど、メディア機器の利用について親子で学習しました。スマホ依存など不適切な使い方による健康障害やSNSトラブルを防ぐために自分をコントロールする大切さや情報を発信する時代になることについてご講話いただきました。



令和5年度との相違点【廃止等】

- ・本部「総務」の廃止
- ・専門部の廃止（4月専門部会の廃止）
- ・地区幹事の廃止
- ・常任委員会（4月、3月）の廃止
- ・理事会（11月、2月）の廃止
- ・PTA新聞の廃止
- ・登下校の立哨指導の休止

令和5年度との相違点【新】

- ・理事会、常任委員会の代わりに役員会（会長、副会長、顧問[校長]、書記[教頭]）を設置
- ・保護者の協力が必要な活動を設定
- ・地区幹事の廃止に伴い、学年費・給食費は家庭ごとに納金。また、納入方法については、現金・振込の選択を検討
- ・親子レクリエーションなど保護者が希望する活動は保護者が企画・運営する。

3月の行事予定

3月

- 5日（火） 公立高校入試（6日まで）
- 8日（金） お別れ球技大会
- 11日（月） 卒業式予行
- 12日（火） 第77回卒業式
- 13日（水） 公立入試合格発表
- 25日（月） 修了式

ペットボトル、空き缶等回収のお願い

波野中学校では、年間を通して「ペットボトル」や「アルミ缶」、「古紙」を回収しており、その収益金を生徒の教育活動等に活用しています。休日も含め、生徒玄関前に回収袋を常備してありますので、ご協力をよろしく申し上げます。

なお、ペットボトルはつぶして、アルミ缶はつぶさずに持ってきていただくと幸いです。

